

別添 2

ハワイ留学

Studying in Hawaii



小渕沖縄教育研究プログラム
～返済不要の留学奨学金プログラム～



事業説明



沖縄県

小渕沖縄教育研究プログラム

Obuchi Okinawa Education and Research program

本プログラムの目的

- ・沖縄の振興を担う人材の育成
- ・沖縄が、アジア・太平洋地域の知的活動、研究及びビジネス等において、より積極的な役割を果たすために必要となる人材の育成

支援する2つのプログラム

学位プログラム

「ハワイ大学マノア校において修士又は博士課程を履修するプログラム」

アジア太平洋リーダーシッププログラム

「ハワイ東西センターが主催する社会人対象のリーダーシップ養成研修へ参加するプログラム」

本プログラムの設立経緯

東西センターは、1960年から1972年にかけて、400名以上の本県出身者を研究員として受け入れ、本県の戦後復興を担う人材の育成に大きく貢献してきました。

このような本県とハワイの歴史的繋がりから、2000年の九州・沖縄サミットを契機に、本県と東西センターとの知的交流活動の再開並びに日米間の友好と理解を促進するものとして、日米両政府の合意のもと「小渕沖縄教育研究プログラム」が創設され、これまでに約70名がハワイ大学大学院又は東西センターへ留学し、帰国後は幅広い分野で活躍しています。

本プログラムの名称である「小渕沖縄教育研究プログラム」は、本県の振興に尽力された、日本の第84代首相の故小渕恵三氏に捧げる趣旨でその名称が名付けられました。



「沖縄県民のための留学支援プログラム」で、
ハワイ大学マノア校又はハワイ東西センターへ留学する
本県の学生や社会人等の留学に係る経費を支援しています。

Graduate Degree Program 学位プログラム



概要

ハワイ大学マノア校での修士または博士課程の履修と併せて、東西センターの教育プログラムへ参加します。東西センターに所属することによって、東西センターの同窓生で構成される世界規模の人的ネットワークの一員となることができます。

留学情報

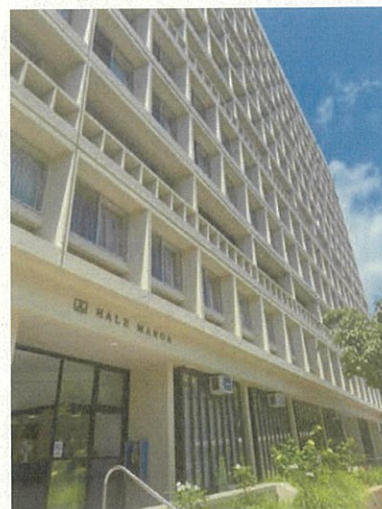
1. 留学先 ハワイ大学マノア校
2. 留学期間 毎年8月～（最長2年間）

留学中の条件

1. 東西センターキャンパス内の寮に居住
2. 東西センターが主催するセミナー等への参加
3. ボランティア活動(年間45時間)及びインターンシップ等の実施

支援内容

学費、寮費、書籍代、健康保険費、一部の生活費等
※支援期間は、最長2年間です。



奨学生が居住するハレマノア寮



2024学位プログラム奨学生(左から2番目)

募集情報

1. 募集人数 若干名
2. 募集期間 8月上旬～12月上旬
3. 応募先 ①ハワイ東西センター
②ハワイ大学マノア校大学院部門
③希望する専攻学科

※年齢制限はありません。

※応募資格等、詳しくは別途案内するホームページからご確認ください。



Asia Pacific Leadership Program (APLP)

アジア太平洋リーダーシッププログラム

概要

ハワイ東西センターが主催する社会人対象の研修で、様々な環境への適応力と包摂性を兼ね備えたリーダーとして活躍できるよう訓練する機会が提供されます。具体的には、アジア太平洋地域等からの参加者とともに、ディスカッション、ワークショップ、ハワイでのフィールドスタディー等を行います。参加者は、これからリーダーを目指す方だけでなく、既に地域や組織のリーダーとして活躍している方もいるため、様々な職種及び役職の方々との交流を深めることができます。また、同プログラムに参加することにより、650人以上の同窓生で構成される世界規模のネットワークの一員となることができます。

研修情報

1. 研 修 先 ハワイ東西センター
2. 研 修 期 間 約7ヶ月間(6ヶ月はオンライン研修、1ヶ月ハワイ現地研修)

支援内容

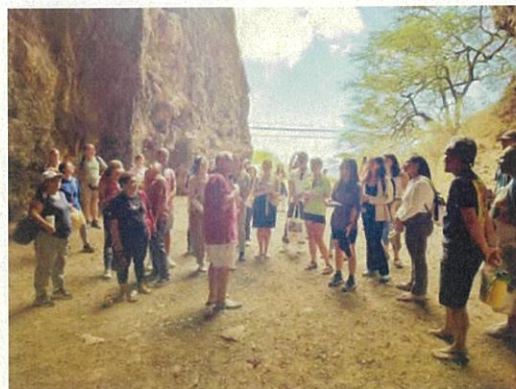
プログラム参加費、寮費、健康保険費 等

募集情報

1. 募 集 人 数 若干名
2. 募 集 期 間 8月上旬～11月上旬
3. 応 募 先 ハワイ東西センター



APLP 研修風景



APLP 研修風景

※年齢制限はありません。

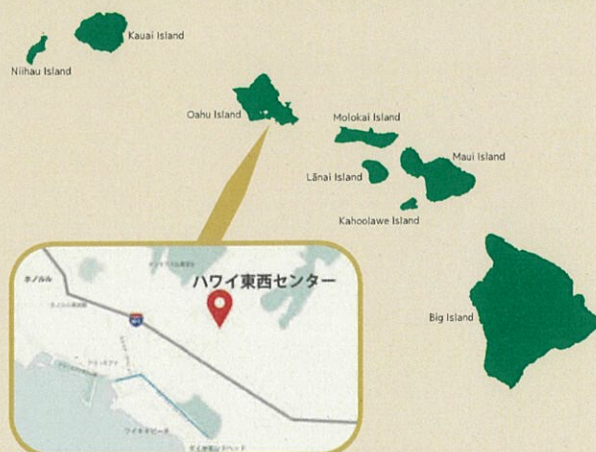
※APLPの研修期間については、毎年変更される場合があります。

※応募資格等、詳しくは別途案内するホームページからご確認ください。

EAST-WEST CENTER (EWC) とは

米国、アジア、太平洋諸国間の相互理解と関係強化を促進することをミッションとして、1960年に米国連邦議会によってハワイ州に設立されました。

同センターでは、研究、教育、能力開発等に関する様々なプログラムを実施しており、毎年アジア太平洋地域等から、学生・研究者・ビジネスマン等がこれらのプログラムに参加しています。現在、これらプログラムの修了生は7万人以上おり、世界規模のネットワークを構築しています。



EAST-WEST CENTER キャンパス

ハワイ大学マノア校に隣接しており、会議施設、研究施設、ハレマノア寮、日本庭園、コミュニティ活動のための施設などがあります。



EAST-WEST CENTER Liaison Office in Okinawa
(東西センターリエゾンオフィス ダニエル知念氏)

EAST-WEST CENTER リエゾンオフィス

琉球大学内に東西センターのリエゾンオフィスが設置されています。同リエゾンオフィスは、本県や小渚沖縄教育研究プログラム応募者と東西センターを繋ぐ役割を担っており、主にコミュニケーションサポートを行っています。

また、小渚沖縄教育研究プログラムに選ばれた学生等のハワイ渡航準備(ビザ申請や東西センターとの連絡等)のサポートもしています。

“ 私たちのチャレンジ ”



栗原 加奈さん
(学位プログラム)

留 学 先 ハワイ大学マノア校
留学期間 2022～2024
専攻学科 観光経営学科 (TIM)

琉球大学生時代にコロナの影響を受け、計画していた留学に全て行くことができず路頭に迷っていた時にこのプログラムを知り、不安定な時代が逆に私にチャンスを与えました。

小渕生には、「ハワイ大学院生」、「東西センターの学生」、「沖縄の学生」という3つの顔があります。3つの顔を持つので、3倍大変なこともあります。人との出会いや経験も3倍です。最も重要なことは、この3つのバランスを30%ずつ保ち続けることです。

次に重要なことは、残りの10%でオフの時にはハワイの豊かな自然や文化を存分に感じてください。そこにもたくさんの学びがあるはずです。この2年間の経験を活かし、将来は自身の留学エージェントを企業することが目標です。

沖縄とアジア太平洋地域の国際交流に携わる中で、地域共通の課題を目の当たりにし、地域に貢献するための新たな視点を持ちたいと考え、この研修に応募しました。APLPを通して様々なバックグラウンドを持つ参加者との繋がりを持てたことは生涯の財産です。

ハワイでは、沖縄で生まれ育った自分のアイデンティティについても見つめ直し、ハワイのウチナーンチュの方々とのつながりを持つことで、改めて地域への理解を深めることができました。また、母親としても、挑戦する姿が若い女性たちの勇気につながればと思います。

今後は、国際交流や平和構築等の業務を通してハワイでの学びを地域へ還元し、沖縄とハワイを結ぶ交流活動にも挑戦したいと考えています。



大城 都子さん
(APLP)

研 修 先 ハワイ東西センター
研修期間 2024年4月～9月

同窓生の活躍をご紹介します！

留学経験を活かし、以下の幅広い分野で活躍しています。

- ・ 県内観光関連、マスコミ等企業従事者
- ・ 国会議員
- ・ OIST、琉大、高専等の職員
- ・ 教職員、県職員 など
- ・ 医療従事者



More Information

公式HP



Facebook



Instagram



沖縄県 ハワイ東西センター連携事業
事務局／ハワイ東西センター連携事業委託業務受託共同企業体

問合せ先

Mail: ewcokinawa@gmail.com